

保護者ならびに関係者の皆様

藤沢市立長後中学校
校長 作道 実

2025年度 藤沢市立長後中学校 学校評価の結果と次年度に向けて

早春の候、保護者ならびに関係者のみなさまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、学校評価につきましては、お忙しい中ご協力いただき感謝申し上げます。今年度は回収率71%で多くの保護者の方にご回答をいただきました。また、学校評価の結果を受け、学校関係者評価委員会を開催し、教職員とは異なる立場の方々の視点からのご意見をいただきました。

本校としてもこの結果を真摯に受け止め、より良い学校づくりを目指して組織的・継続的な改善を図っていきたいと考えています。今後ともご支援のほどよろしく願いいたします。

1 生徒全体集計

A 肯定的な回答（そう思う・やや思う）が高い項目

- ④ あなたは、礼儀正しく、あいさつができています（95.8%）
- ⑦ あなたは、思いやりや助け合うことの大切さを教わっている（94.6%）
- ① あなたは、学校で自ら進んで授業、行事、部活動等に参加している（93.7%）
- ③ 学校は、安全できれいである（93.4%）
- ⑩ あなたは、みんなの良いところを認め、お互いに良さを引き出したり、伸ばしたりしていると思う（91.2%）
- ⑤ あなたは、前向きに授業を受けて自分から考えたり、学習に取り組んでいると思う（91.2%）

B 経年変化

全体的に肯定的な答えが多くなっているが、特に「③学校は、安全できれいである」の伸びが著しい。

逆に「先生は、基礎・基本が分かるように授業してくれる」が97.4%が今年は88.4%とやや低くなった。これは質問の文言を「あなたは基礎・基本を身につけるために努力していると思う（学校でも家庭でも）」と変えたためと思われる。来年度以降の変化を注意深く見守っていくが、いずれにしても一人ひとりの生徒に対する丁寧な指導・支援を心がけていきたい。

C 考察

すべての項目において、肯定的な回答が8割以上と非常に高く、それは落ち着いた学校生活を送れていることの現れであるといえる。

授業においても、肯定的な回答が高く、ティームティーチングを効果的に活用したことへの成果や、国際教室の運営や校内支援体制を整備することによって一人ひとりに寄り添った指導・支援ができつつあることへの成果が現れていると考えられる。

「③学校は、安全できれいである」についてであるが、美化委員会や学級委員会が、教室環境は整っているか・安全であるかということを生徒目線でチェックする活動を取り入れた。全校行事という大きな事柄だけではなく、日々の委員会活動などでもこのような生徒の

主体的な企画・活動を大切にしていきたい。

2 保護者全体集計

A 肯定的な回答（そう思う・やや思う）が高い項目

- ⑥ 学校は、教育環境の整備に努め安全である（95.1%）
- ⑤ 学校は、美化活動をすすめて、きれいである（94.6%）
- ④ 教職員は、協力して教育活動をしている（89.2%）
- ② お子さんは、学校に楽しく通っている（89.2%）
- ⑧ 先生方は、子どもたち最後までやり抜くことを教えている（87.3%）

B 経年変化

②「お子さんは、学校に楽しく通っている」に対する肯定的な答えが、昨年度と比べて少し上がった。とても喜ばしいことだが、そうとは思わない生徒のことも常に心に留めておきたい。

また、「⑫先生方は、子どもたちが楽しく、わかる授業をしている」への肯定的回答が昨年度より低くなった。教える側としてはわかる授業を常に目指している。この結果を振り返る材料とし、よりよい形を探していきたい。また、来年度は授業参観の機会を増やして実際の授業での子どもたちの様子を見ていただきたいと考えている。

C 考察

本校の環境整備・美化活動への肯定的回答が非常に高く、構内の清掃活動を評価していただいたと言える。古い校舎ではあるが、空調・換気設備が整っており、安心して授業が受けられている。今後も生徒と共に環境整備に努めていきたい。

授業については「⑧先生方は、子どもたちが自ら考え、意欲的に取り組めるような授業をしている」について86.9%の、「⑨・子どもたちが基礎・基本が身につくような授業をしている」について82.3%の肯定的な回答を得ている。ただし、前述したように⑫については肯定的な回答が昨年度より低くなっている。そのことも考えに入れつつ、今後も子どもたちが意欲的に学習に取り組めるよう、工夫・努力を継続していきたい。

3 保護者自由記述より

プラスの評価として「体育祭のたてわり対抗、生徒主体の文化祭・合唱コンクールも素晴らしかった。」「・学校の様子のお手紙を読んで、私は先生方の言葉に感心、納得、我が子にも読んで考えてほしいといつも思っています。」「社会人として送り出すために過度に寄り添いすぎない、でもしっかり見守っているという姿勢を先日先生から伺ってとても感銘を受けました。」などのご意見をいただきました。ありがとうございます。小さな学校です。その利点を活かし、一人ひとりの生徒を保護者・地域の方を含む様々な大人の目で見守っていきたくと考えています。

改善した方がよいと思われる点については、やはり今年度も「挨拶する子が年々減っている」というものがありました。継続して指導していきます。その他にも「授業参観の機会を増やしてほしい」「日頃の衛生対策を強化してほしい」等がありました。ご意見を受けて来年度の授業参観を増やす予定です。液体石鹸の設置も試しています。

4 学校関係者評価委員会より

学校関係者評価委員会では、今回の学校評価の結果について、学校運営協議会の委員の方々、PTA運営委員会の方々からご意見をいただきました。

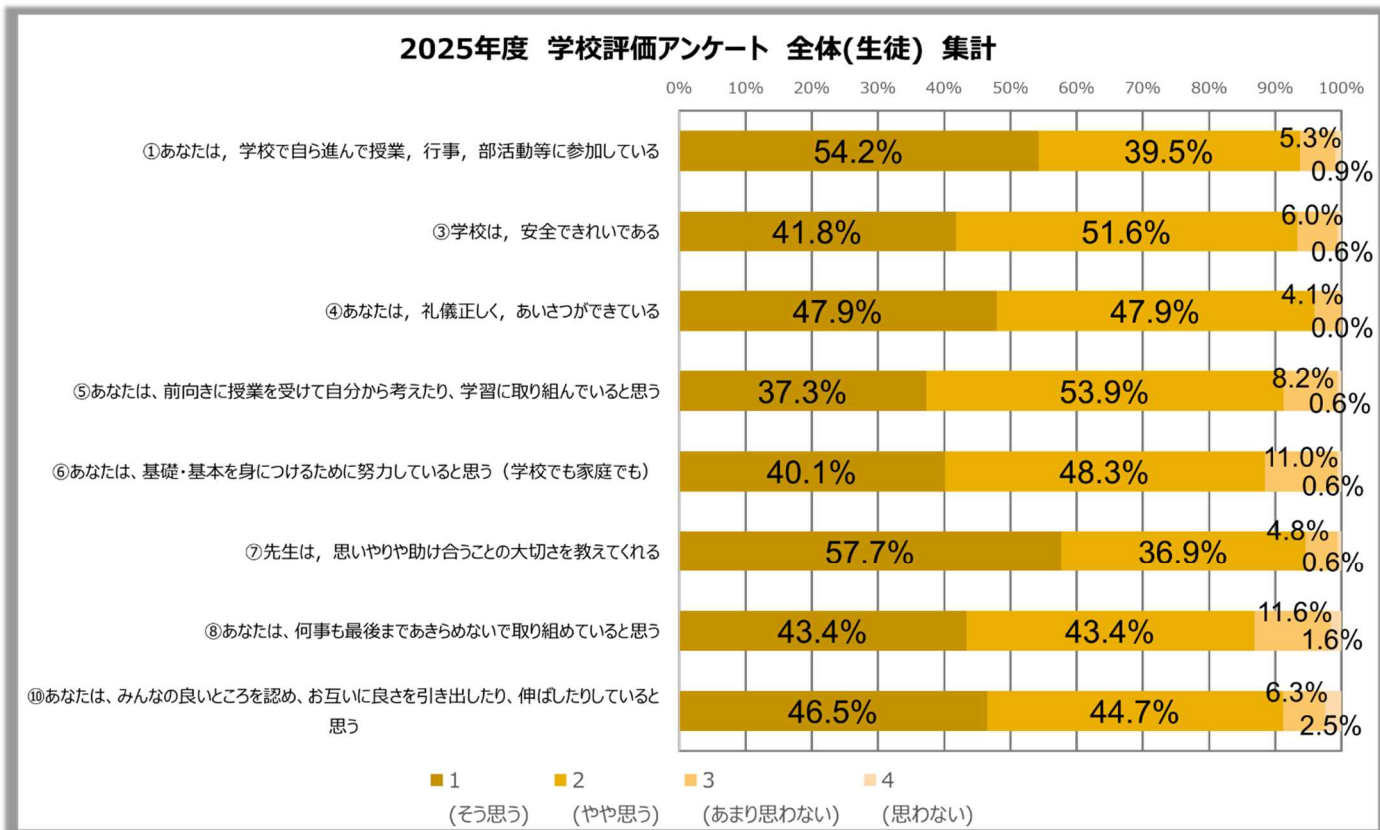
- ・（「お子さんは楽しく学校に通っている」という項目に「そうは思わない」と答えた保護者が一定数いることについて）子どもが初めて中学校にあがった保護者はわからないことばかりで不安が多い。そこをケアしていく必要がある。
- ・授業に真剣によく取り組んでいる。長中の良さはクラスにいて一緒に勉強する雰囲気があるところ。子どもたちも安心しているのだろう。
- ・きめ細かく指導をしていられることがわかった。
- ・個人面談もそうであるが、毎日の観察で小さな変化を見つけて声をかけてあげてほしい。色々なタイプのお子さんがあるので、声かけも色々な形があるだろう。

5 次年度に向けて

生徒主体の行事運営は準備や手間がかかりますが、生徒たちの成長や達成感も大きく、今後も続けていきたいと強く感じています。同時に、生徒たちに委ねるだけでなく、丁寧に見守り支援する姿勢も忘れてはならないと考えています。「共に、学び・考え・行動する生徒」の姿を目指して来年度も努力していきたいと考えています。

学校評価でいただいた貴重なご意見を参考にしながら学校経営方針における学校像の具現化に向けて、引き続き努力して参ります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

2025年度 学校評価アンケート【生徒全体】



2025年度 学校評価アンケート【保護者全体】

